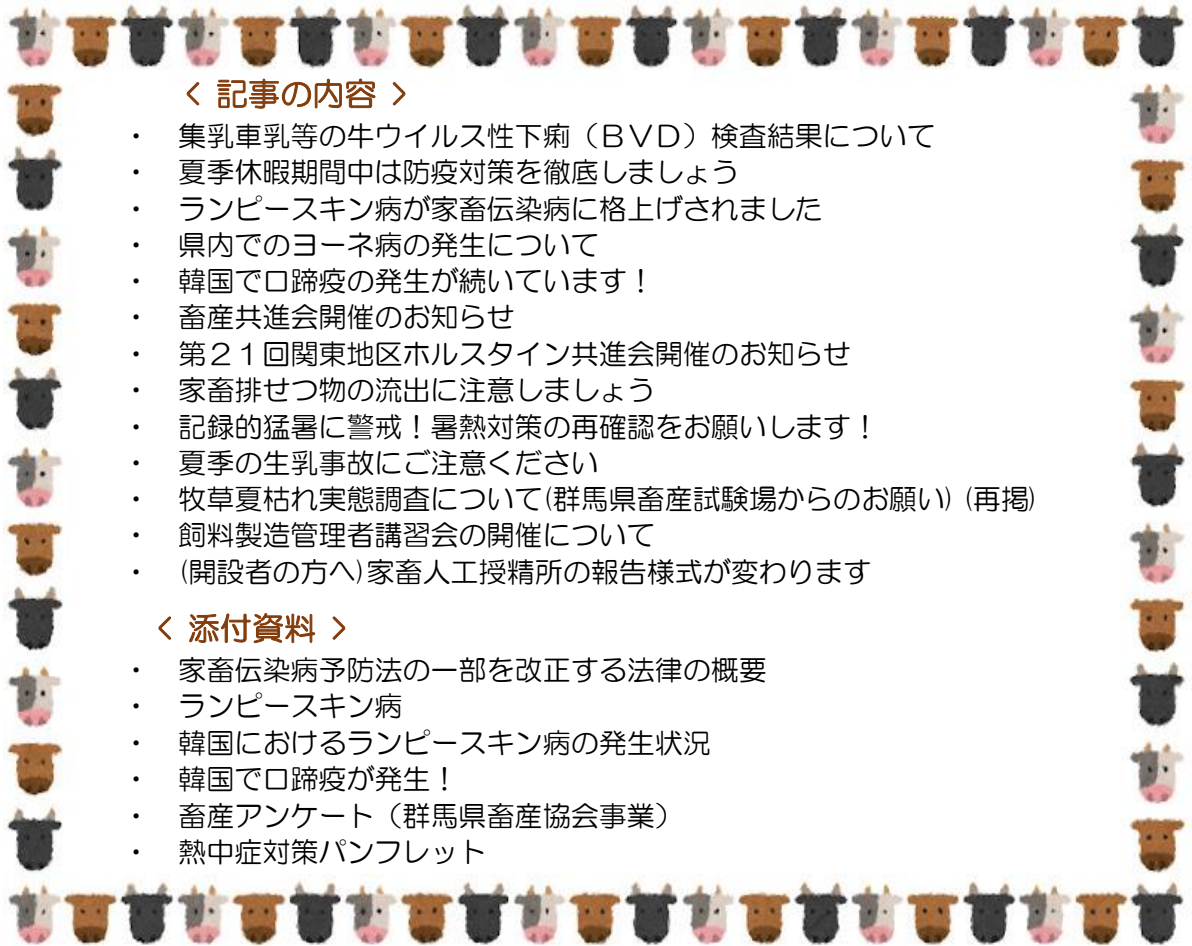


～ や え が さ た よ り ～

令和 8 年 8 月号



＜ 記事の内容 ＞

- ・ 集乳車乳等の牛ウイルス性下痢（BVD）検査結果について
- ・ 夏季休暇期間中は防疫対策を徹底しましょう
- ・ ランピースキン病が家畜伝染病に格上げされました
- ・ 県内でのヨーネ病の発生について
- ・ 韓国で口蹄疫の発生が続いています！
- ・ 畜産共進会開催のお知らせ
- ・ 第21回関東地区ホルスタイン共進会開催のお知らせ
- ・ 家畜排せつ物の流出に注意しましょう
- ・ 記録的猛暑に警戒！暑熱対策の再確認をお願いします！
- ・ 夏季の生乳事故にご注意ください
- ・ 牧草夏枯れ実態調査について（群馬県畜産試験場からのお願い）（再掲）
- ・ 飼料製造管理者講習会の開催について
- ・ （開設者の方へ）家畜人工授精所の報告様式が変わります

＜ 添付資料 ＞

- ・ 家畜伝染病予防法の一部を改正する法律の概要
- ・ ランピースキン病
- ・ 韓国におけるランピースキン病の発生状況
- ・ 韓国で口蹄疫が発生！
- ・ 畜産アンケート（群馬県畜産協会事業）
- ・ 熱中症対策パンフレット

● 集乳車乳等の牛ウイルス性下痢（BVD）検査結果について

牛ウイルス性下痢（BVD）は慢性の下痢や流産などの繁殖障害を引き起こす届出伝染病です。継続的にウイルスを排泄する持続感染（PI）牛の摘発が農場での汚染を防ぐために重要です。BVD ウイルスのまん延防止・清浄性の確認のため群馬県では集乳車乳やバルク乳を用いた BVD 検査を年2回実施しています。



今年度7月に県央クーラーステーション等で検査を実施しましたが、管内対象農場においてBVD ウイルスは検出されませんでした。次回の検査は令和9年1月頃を予定しています。ご協力をお願いします。

また、農場の清浄性を維持するためには、導入牛の検査に加え、「導入牛及び預託先から退牧した牛の産子の検査」が重要です。導入元農場の状況が不明な場合や預託条件に BVD 検査陰性であることが定められていない場合には、ぜひ検査をご検討ください。検査手数料は1頭あたり1,290円です。

夏季休暇期間中は防疫対策を徹底しましょう

まもなくお盆をはじめとした夏季休暇の時期を迎え、国内外で人や物の移動が活発になります。

一方、日本周辺の国や地域では、口蹄疫やアフリカ豚熱などの家畜伝染病が依然として発生しており、病原体が人や物を介して農場へ持ち込まれるリスクが高まります。

家畜伝染病の発生は、農場経営に大きな影響を及ぼします。大切な家畜を守るため、今一度、飼養衛生管理基準に基づく防疫対策を確認し、農場への病原体侵入防止に努めましょう。

農場への病原体の侵入を防ぐために

1 発生国・地域への不要不急の渡航は控えましょう。

口蹄疫やアフリカ豚熱などが発生している国・地域への渡航は、病原体を持ち帰るリスクがあります。農場関係者は不要不急の渡航を避けましょう。

2 海外から持ち込まれる物品に注意しましょう。

外国人従業員や海外渡航者がいる農場では、肉製品や食品、衣類、農業資材などが農場内へ持ち込まれないよう注意喚起を徹底しましょう。

3 関係者以外の立入りを防ぎましょう。

観光客を含め、関係者以外が衛生管理区域へ立ち入らないよう、柵やロープによる区画、立入禁止看板の設置状況を再確認しましょう。

4 野生動物の侵入防止対策を徹底しましょう。

畜舎周辺の草刈りや整理整頓を行い、野生動物が潜みやすい場所をなくしましょう。また、畜舎の隙間や破損箇所は速やかに修繕してください。



毎日の健康観察も重要です

家畜の状態を毎日よく観察し、食欲低下や発熱、異常な死亡など、普段と違う様子が見られた場合は、速やかに家畜保健衛生所へ連絡してください。早期発見・早期対応が被害拡大の防止につながります。

夏季休暇期間中は、農場への家畜伝染病侵入リスクが高まる時期です。一人ひとりが防疫意識を持ち、基本的な衛生管理を徹底することで、大切な家畜と農場を守りましょう。

ランピースキン病が家畜伝染病に格上げされました

令和8年5月の家畜伝染病予防法改正により、牛および水牛の伝染性疾病である「ランピースキン病」が、これまでの「届出伝染病」から「家畜伝染病」へ格上げされました。これにより、本病が発生した場合には、法令に基づく殺処分や移動制限などの強力な防疫措置を速やかに実施できるようになりました。

ランピースキン病は、発熱や皮膚の結節、乳量低下などを引き起こし、主に蚊やサシバエなどの吸血昆虫によって媒介されるため、殺虫剤等による吸血昆虫対策が重要です。

今年7月にも韓国で発生し、日本においてもリスクが高い状況であるため、日頃から牛の健康観察と吸血昆虫対策を徹底し、疑わしい症状を認めた場合には、速やかに獣医師または家畜保健衛生所へ連絡していただくよう。お願いします。

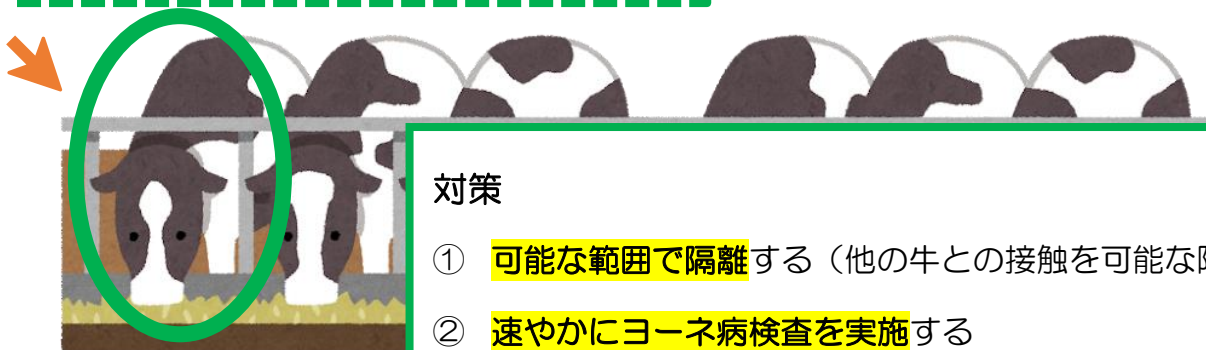
また、発生予防対策について不明な点があればお問い合わせください。

県内でのヨーネ病の発生について

今年6月に渋川市でヨーネ病の発生がありました。

群馬県では年間数頭がヨーネ病で摘発されていますがその多くは県外から移動してきた牛です。導入後の隔離・速やかな検査の実施により、農場内への侵入を防ぐことができます。農場内でヨーネ病の発生が確認されると、「全頭検査」や「出荷制限」の必要があり、農場へかかる負担も非常に大きくなります。農場へのヨーネ病の侵入を防ぐため、以下の事項について実施をお願いします。

県外から移動してきた牛
(県外導入牛や県外預託先からの退牧牛)



対策

- ① 可能な範囲で隔離する（他の牛との接触を可能な限り減らす）
- ② 速やかにヨーネ病検査を実施する
- ③ 陰性が確認できたら隔離を解除する

韓国で口蹄疫の発生が続いています！

2026年1月30日に韓国で9か月ぶりに口蹄疫が発生し、7月3日にも6例立て続けに発生が確認（別添資料参照）されています。過去の日本での発生は韓国での発生に続いて起こっており、口蹄疫が日本へ侵入するリスクが極めて高い状況といえます。皆様には改めて以下の項目について確認いただき、農場へのウイルス侵入防止対策の徹底をお願いします。

✓ 農場・畜舎への侵入防止対策

- 関係者以外の立ち入り制限
- 農場専用の靴・衣服の着用
- 農場へ持ち込む物品および車両の消毒
- 畜舎専用の靴の着用 or 畜舎出入口に踏込消毒槽の設置、靴底消毒徹底
- 手指消毒の実施



✓ 口蹄疫発生地域への渡航自粛

✓ 毎日の健康観察と複数頭での以下のような症状を確認した場合の通報



泡沫状のよだれ



口唇のびらん・潰瘍



乳房の水疱

畜産共進会開催のお知らせ

○東部地域予選会（出品者農場における巡回審査）

（1）開催日

繁殖和牛の部：令和8年9月14日（月）

乳牛の部：令和8年9月17日（木）

（2）申込方法

出品を希望される方は、家畜保健衛生所までご連絡ください。

関係書類をお送りします。

申込〆切 繁殖和牛の部：9月7日（月）

乳牛の部：9月10日（木）



○群馬県畜産共進会

山羊の部：令和8年8月28日（金） 渋川家畜市場

繁殖和牛の部：令和8年10月14日（水） 群馬県畜産試験場

乳牛の部：令和8年10月16日（金） 群馬県畜産試験場

第21回関東地区ホルスタイン共進会開催のお知らせ

開催日：令和8年11月12日（木）、13日（金）

会場：神奈川県家畜集合センター（神奈川県綾瀬市吉岡 2645-2）

※上記、群馬県畜産共進会（乳牛の部）が県の予選会を兼ねています。

家畜排せつ物の流出に注意しましょう

近年、夏季には短時間で大量の雨が降る「ゲリラ豪雨」や集中豪雨が増えています。こうした大雨により、家畜排せつ物や堆肥が農場外へ流出し、周辺の農地や道路、水路の汚染につながるおそれがあります。

流出事故を防ぐため、次の点について改めて確認をお願いします。

畜舎や堆肥舎に破損や劣化はありませんか

雨水の浸入や排せつ物の流出を防ぐため、施設の修繕や周辺の清掃を日頃から行いましょう。

雨水が施設内に流れ込まない対策はできていますか。

排水路の点検・清掃や、雨水の流入防止対策を徹底し、大雨に備えましょう。

畑へ搬出した堆肥は適切に管理していますか。

堆肥を散布した後は、降雨による流出を防ぐため、できるだけ速やかに耕うんしましょう。

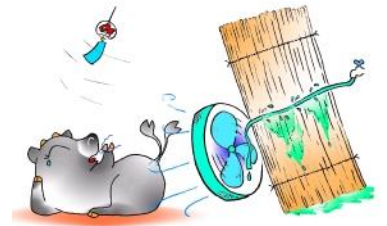


家畜排せつ物の流出事故は、地域環境への影響だけでなく、農場への信頼低下にもつながります。大雨が予想される季節を迎える前に、施設や管理方法を今一度点検し、家畜排せつ物の適正管理を徹底しましょう。

記録的猛暑に警戒！暑熱対策の再確認をお願いします！

連日35℃以上を記録する猛暑の中、今後も9月末頃まで厳しい暑さが予想されています。暑さは家畜の食欲低下や発育・産乳量の減少、繁殖成績の悪化など、生産性に大きな影響を及ぼします。また、重症化すると熱射病を引き起こすおそれもあります。

大切な家畜を暑さから守るため、次の対策を参考に、早めの暑熱対策を行いましょう。



暑熱対策のポイント

- 1 日陰をつくる：よしずやブラインドを設置したり、庇陰樹を活用したりして、直射日光を避けられる環境を整えましょう。
- 2 畜舎の温度上昇を防ぐ：屋根や壁に断熱材を使用するほか、屋根へ石灰乳を塗布することで熱を遮り、畜舎内の温度上昇を抑えることができます。
- 3 風通しを良くする：窓や壁面を開放し、換気扇や扇風機、ダクトなどを活用して空気の流れを確保しましょう。
- 4 栄養管理を徹底する：良質な飼料を給与するとともに、ミネラル類を十分に補給し、暑さに負けない健康な体づくりに努めましょう。
- 5 十分な飲み水を確保する：暑い時期は飲水量が増加します。家畜がいつでも新鮮な水を十分飲めるよう、給水設備の点検を行いましょう。
- 6 散水・放水を活用する：畜舎内外への散水や放水は、周辺温度を下げる効果があります。適切に実施し、暑熱負担の軽減に努めましょう。
- 7 密飼いを避ける：飼養密度が高いと熱がこもりやすくなります。適切な飼養スペースを確保し、家畜のストレス軽減を図りましょう。

夏季の生乳事故にご注意ください

暑い時期は、生乳の温度管理が特に重要です。

生乳を良好な状態で保つためには、4～5℃程度で保存することが大切です。しかし、バルククーラーの冷却能力が低下していると、夏場の高温時には生乳が十分に冷えず、温度が下がるまでに時間がかかってしまいます。その結果、生菌数が増加し、生乳品質の低下や事故につながるおそれがあります。このため、【・バルククーラーが正常に冷却できているか ・バルク乳の温度が適切に管理されているか】を日頃から十分に確認してください。

また、機器の故障や性能低下を防ぐため、次の項目【・冷媒回路 ・温度制御回路 ・電気制御回路 ・洗浄装置】についてはメーカーによる定期点検を受け、少なくとも年1回は点検を実施しましょう。

日頃の点検と適切な温度管理が安全で高品質な生乳の生産につながります。暑い季節こそ、バルククーラーの状態を今一度確認しましょう。

牧草夏枯れ実態調査について(群馬県畜産試験場からのお願い)(再掲)

近年、夏枯れが散見されるとの情報が寄せられていることから畜産試験場での試験も絡めて実態調査を実施しています。今後10月末日までに夏枯れと思われる枯死を確認しましたら、①夏枯れと思われる症状の発生日(確認日)、②発生圃場地域、③草種・症状、④畜試職員による現地確認の可否について情報提供をお願いいたします。(報告は口頭等にかまいませんが、報告様式を4月発行の家保たよりに同封していますので、ご活用ください。)

飼料製造管理者講習会の開催について

落花生油かす、尿素又はジウレイドイソブタンを原料とする飼料、抗菌性物質製剤を含む飼料又は飼料添加物を製造している場合、自家配合農家においても飼料製造管理者の設置が必要です。

- ・申請期間及び申し込み方法

令和8年7月15日(水)～8月31日(月)、FAMIC ホームページの申込フォームにて

- ・開催日：令和9年1月7日(木)～2月26日(金)（講義）、2月26日(金)（試験）

- ・受講方法：e-ラーニングシステムでの動画視聴（一時中断、再開も可能）

＊4時間講義×9回、全36時間

- ・試験方法：最寄りのテストセンターでコンピュータによる試験を実施

- ・受講料：50,000円 ＊別途サブテキスト代が必要。

- ・問合せ先：独立行政法人 農林水産消費安全技術センター 肥飼料安全検査部 飼料管理課

※申請書、開催情報（FAMIC ホームページ）→http://www.famic.go.jp/ffis/feed/sub2_koshu.html

(開設者の方へ)家畜人工授精所の報告様式が変わります

近年、和牛の受精卵の利用が増えており、家畜人工授精所でどのような受精卵がどれくらい生産されているかを、より正確に把握する必要があるため家畜改良増殖法施行規則の一部が改正され、運営状況の報告様式が改められました。

変更された内容は、家畜人工授精所が毎年提出する報告書について受精卵の区分が細かくなりました。これまでより詳しく、【・体内受精卵、・体外受精卵（生体由来）、・体外受精卵（とたい由来）】の生産数量を報告することになります。

この改正は令和8年4月1日から施行されますが、新しい様式による運営状況報告は令和9年1月1日以降の期間に係る報告から適用されます。

全ての家畜人工授精所は運営状況を報告する義務があります。休止中の施設も対象です。

報告を提出しない場合は、法律違反となる可能性があり、状況によっては許可の取消しや業務停止などの行政処分が検討されます。



《疾病等の発生に伴う休日等の対応について》

休日等であっても家畜の異常が認められた場合は、家畜保健衛生課までご連絡をお願いします。

東部農業事務所家畜保健衛生課（東部家畜保健衛生所）

〒373-0805 群馬県太田市八重笠町361-3

電話：0276-45-2041、FAX：0276-45-9994

※「やえがさだより」は、群馬県ホームページにも掲載しています。ご活用ください。

※ 畜産を廃業された方に送付された場合は、家畜保健衛生課までご連絡ください。

家畜伝染病予防法の一部を改正する法律の概要

背景

- 令和6年11月、福岡県でランピースキン病の変異ウイルスが発生、熊本県まで被害が拡大
- 令和2年より豚熱の新型PCR検査を実施。検査技術の確立を踏まえた殺処分とすることが肝要
また、県の獣医師の業務量が過大となる中、効果的なワクチン接種の実施体制の構築が急務
- 近年、違法輸入畜産物の国内の外国食材店での販売が散見され、早急に対応が必要

法律の概要

1. ランピースキン病を家畜伝染病に格上げ

- 届出伝染病から家畜伝染病へ格上げし、緊急ワクチン接種、殺処分、移動制限等を義務付け（注：届出伝染病については予防検査のみ可能）

【第2条第1項、第17条第1項、第21条第1項】

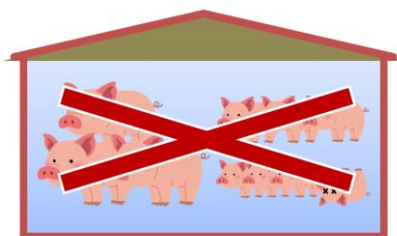


2. 豚熱への効率的・迅速な対応

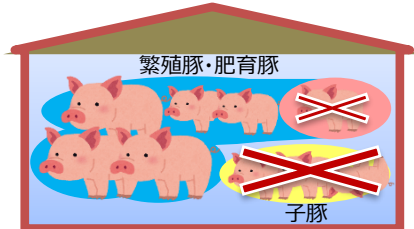
(1) 豚熱に係る選択的殺処分の実施

新型PCR検査による知見を踏まえ、全頭殺処分から、子豚や症状があり検査陽性となった豚を殺処分とする方法に変更

【第16条第1項、第17条】



全頭殺処分



豚熱陰性

選択的殺処分

豚熱陽性

(2) 豚熱ワクチン接種者の確保等

- 都道府県からの要請があった場合、研修を受け獣医師相当の接種技術を備えた飼養衛生管理者も豚熱ワクチン接種が可能となる特例を措置 【原始附則第5条～第10条】
- 豚熱ワクチン接種後の確認検査を、都道府県から大学や民間検査機関に委託した場合、委託費の1/2を国が負担

【第60条第1項】

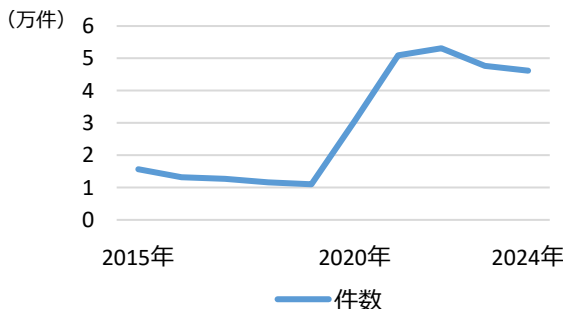
3. 輸入禁止品への対応強化

- AIを活用したX線画像解析等により輸入検疫体制を強化しつつ、以下の手当を措置

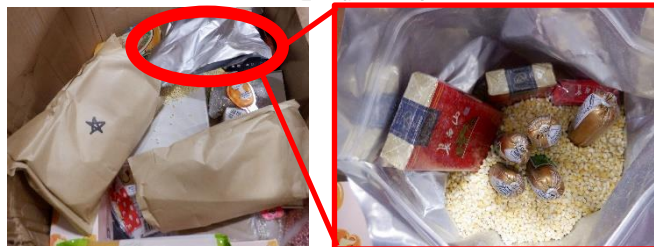
- 輸入禁止品の販売等を禁止 【第44条の2】
- 家畜防疫官に、外国食材店等への立入検査及び輸入禁止品の廃棄権限等を付与

【第51条第2項～第6項】

◆国際郵便による違反畜産物の持込み件数の推移



◆発覚から逃れるため、ソーセージと一緒にタバコやコーンを同梱した事例



開封後

施行期日

令和8年7月1日

(ただし、2(1)、(2)②は本改正法の公布の日(令和8年5月19日)。2(2)①は令和9年5月1日)

ランピースキン病

MAFF
農林水産省

Point

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈します。本病は死亡率は高くなく、自然治癒しますが、生産性に影響を及ぼします。

ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁

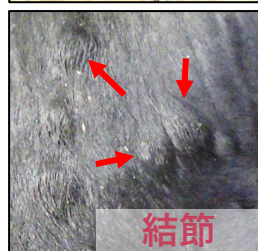
皮膚の結節

泌乳量の低下

リンパ節の腫大



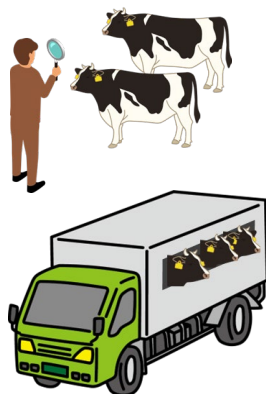
疑わしい場合は
直ちに連絡！



ランピースキン病の侵入防止対策

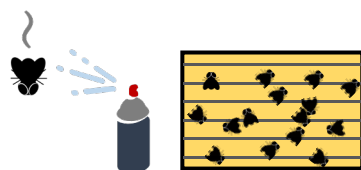
01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、
出荷、移動時は健康観察を徹底。



02 害虫の駆除

殺虫剤、粘着シート、
IGR剤等も活用。



03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

韓国におけるランピースキン病の発生状況

(2026年7月22日時点)

発生状況

	発生件数	殺処分対象頭数
2023年	107件	6,455頭
2024年	24件	304頭
2025年	－	－
2026年	1件	－

全北特別自治道

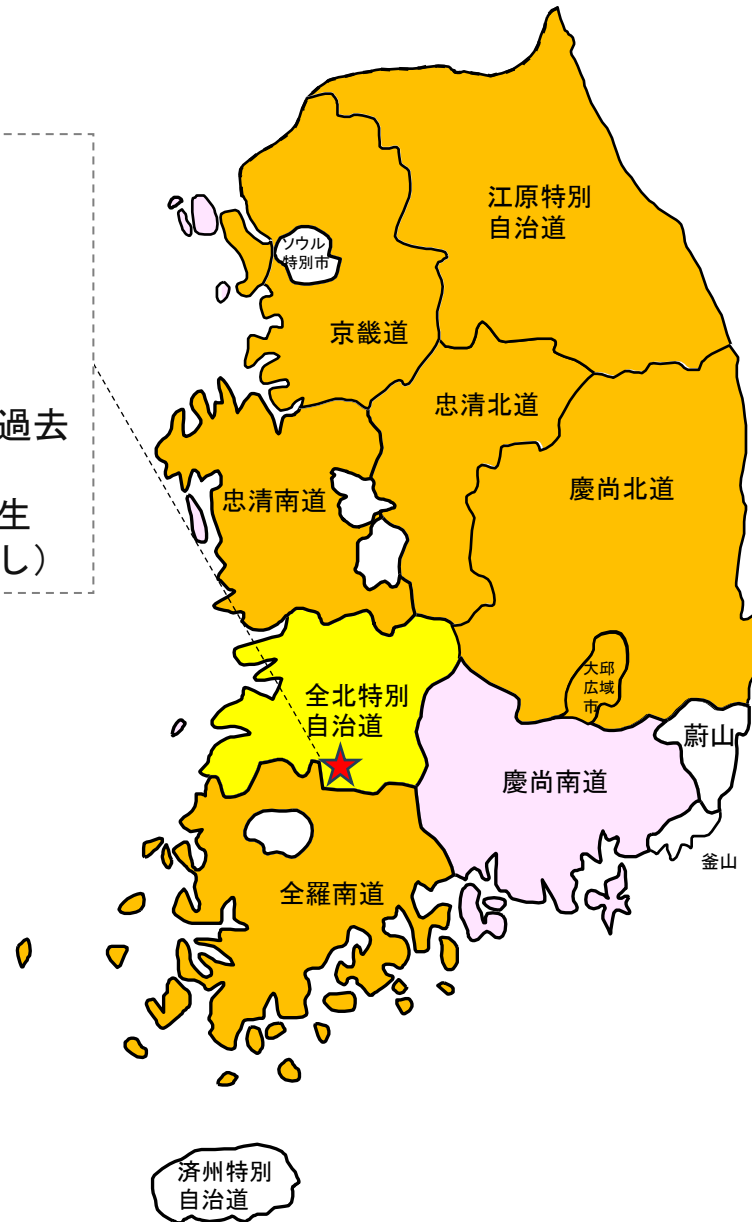
2026年7月10日

淳昌郡

韓牛農場（8頭飼養）

（参考）全北特別自治道の過去の発生状況

2023年10月24日以降14件発生
（2024年、2025年は発生なし）



★ : 2026年に発生が確認された地点

■ : 2026年に発生が確認された行政区画

■ : 2024年に発生が確認された行政区画

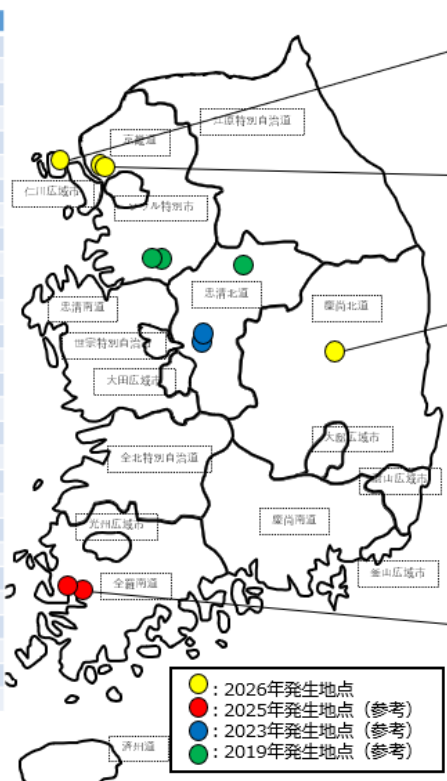
■ : 2023年に発生が確認された行政区画

韓国で口蹄疫が発生！

今一度、発生予防を徹底しましょう！

韓国では、2026年1月に9ヶ月ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

	発生日	場所	動物種	飼養頭数
1	'25/3/13	全南	霊岩郡 牛	184
2	'25/3/14	全南	霊岩郡 牛	15
3*	'25/3/14	全南	霊岩郡 牛	471
4	'25/3/14	全南	霊岩郡 牛	31
5	'25/3/15	全南	務安郡 牛	88
6	'25/3/17	全南	霊岩郡 牛	365
7	'25/3/17	全南	霊岩郡 牛	25
8	'25/3/17	全南	霊岩郡 牛	100
9	'25/3/18	全南	霊岩郡 牛	49
10	'25/3/18	全南	霊岩郡 牛	25
11	'25/3/19	全南	霊岩郡 牛	125
12	'25/3/19	全南	霊岩郡 牛	835
13	'25/3/20	全南	霊岩郡 牛	43
14	'25/3/23	全南	霊岩郡 牛	31
15	'25/4/10	全南	務安郡 豚	5,223
16	'25/4/10	全南	務安郡 豚	1,736
17	'25/4/12	全南	務安郡 豚	1,951
18	'25/4/12	全南	務安郡 豚	1,931
19	'25/4/13	全南	務安郡 豚	3,216
20	'26/1/30	仁川	江華郡 牛	246
21	'26/2/20	京畿	高陽市 牛	130
22	'26/2/28	京畿	高陽市 牛	168
23	'26/7/3	慶北	醴泉郡 豚	5,500
24	'26/7/3	慶北	醴泉郡 牛	186
25	'26/7/3	慶北	醴泉郡 牛	81
26	'26/7/3	慶北	醴泉郡 牛	130
27	'26/7/3	慶北	醴泉郡 牛	39
28	'26/7/3	慶北	醴泉郡 牛	72



仁川広域市（1件）
2026年1月30日
江華郡 牛：1件（O型）

京畿道（2件）
2026年2月20日
高陽市 牛：1件（O型）
2026年2月28日
高陽市 牛：1件（O型）

慶尚北道（6件）
2026年7月3日
醴泉郡 豚：1件（O型）
牛：5件（O型）

全羅南道（19件）
2025年3月13日（確定日は14日）
霊岩郡 牛：1件（O型）
2025年3月14日（確定日は15日）
霊岩郡 牛：3件（O型）
2025年3月15日（確定日は16日）
務安郡 牛：1件（O型）
2025年3月17日
霊岩郡 牛：3件（O型）
2025年3月18日
霊岩郡 牛：2件（O型）
2025年3月19日
霊岩郡 牛：2件（O型）
2025年3月20日
霊岩郡 牛：1件（O型）
2025年3月23日
霊岩郡 牛：1件（O型）
2025年4月10日
務安郡 豚：2件（O型）
2025年4月12日
務安郡 豚：2件（O型）
2025年4月13日
務安郡 豚：1件（O型）

*関連農場2農場（いずれも検査陽性）あり。

出典：韓国農林畜産食品部、WOAH
注：日付はWOAH報告の発生日
頭数は当該農場で飼養されている感受性動物数

2026年7月6日時点
農林水産省動物衛生課

牛農家の皆様へ 発生予防の徹底をお願いします！

- ☐ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、関係者以外の立入を制限しましょう。
- ☐ 農場の出入り時は、専用の靴・衣服を着用し、手指を消毒するとともに、持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。
- ☐ 畜舎専用の靴の着用や畜舎出入口に踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- ☐ 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これらの国からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。
- ☐ 毎日、飼養家畜の健康観察を行い、疑わしい症状があれば直ぐに通報しましょう。



専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

- ・ 衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施**しましょう。
- ・ 畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒を設置し、**使用しましょう。



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れて効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒**しましょう。また、**消毒薬が汚れていたら、直ちに交換**しましょう。
- ・ 農場に出入りする車両を消毒する時は、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分まで消毒**し、衛生管理区域内で降車する場合は**農場専用のフロアマット等の使用や車内（ハンドルやドアノブ等）の消毒**を実施しましょう。



推奨される踏込消毒槽の設置方法！

②消毒液の槽



①水洗の槽



汚れをしっかりと落としてから消毒！



車両はタイヤだけでなく、**泥よけの内側まで消毒し、フロアマットの交換やペダル等車内も消毒**

《要注意》

- ★ **逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒薬としては不適です！**
- ★ 消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しないこと！**

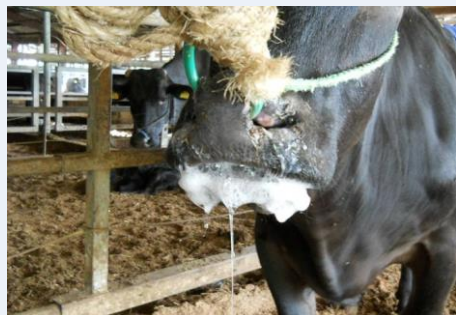
疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**泡状のよだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水疱（水ぶくれ）**ができるのが特徴です。

＜A型口蹄疫ウイルスの感染実験の結果＞

～牛の症状～

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、直ちに**獣医師**や最寄りの**家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

牛では、**1頭のみに着目せず**、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、**群としての異状の有無を確認することが重要**です。

連絡先：

最寄りの家畜保健衛生所の
連絡先を記入しておきましょう！

畜産アンケート

(群馬県畜産協会事業)

日頃より本会の事業にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
本アンケートは、群馬県内の畜産経営者の課題・要望・ご意見を幅広く収集し、
生産現場の実態や支援ニーズを把握することを目的としております。

下記 QR コードを読み込みアンケートにお進みください。

アンケートの所要時間は5分程度です。アンケート回答期限は9月30日までとさせていただきます。

なお、ご協力いただいた方から抽選で「全農の蒟蒻セット」をプレゼントいたします。

皆様のご協力をお待ちしております。

肉用牛



酪農



本件に関するお問い合わせ先

公益社団法人群馬県畜産協会 清水
E-Mail : gunma@chikusankyokai.or.jp
TEL : 027-220-2371

LINE



7月から9月は

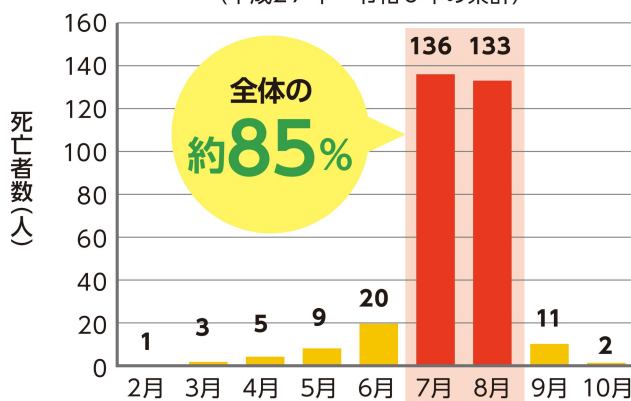
夏の熱中症等声かけ期間 です!

農作業中の熱中症等による死亡者が急増しています!

このうち、約85%が7～8月に発生しており、非常に熱中症リスクが高くなっています。

熱中症事故は、周りの人がお互いに気を配り、声をかけ合うことで、防げる可能性があります!

農作業中の熱中症による月別の死亡事故件数
(平成27年～令和6年の累計)



出典：農作業死亡事故調査（農林水産省）

声かけ活動のポイント

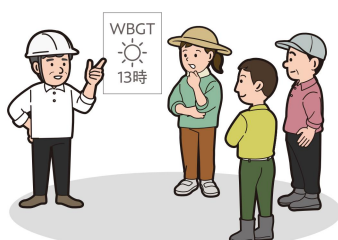
家族で



作業前後だけでなく、作業中もこまめなコミュニケーションを

- ☐ 「水分、持った？」
- ☐ 「体調が悪くなったら、すぐに連絡して」

職場で



その日の体調や暑さに応じて柔軟な声かけを

- ☐ 「顔色わるいよ、休憩しよう」
- ☐ 「WBGT 値が高いから、昼は作業を中断しよう」

地域全体で



顔を合わせたら、まず一声声かけを

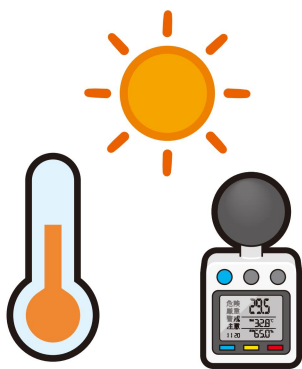
- ☐ 「今日は熱中症警戒アラートが出てるよ」
- ☐ 「夏は疲れやすいから、高い所も気をつけて」

キャッチ
フレーズ
は

「いのちをうばう、 夏のひとり作業」



熱中症対策の3つのポイント



温度やWBGT値を見て作業を考えよう

- 暑さに応じて、作業内容を調整
- 重い作業は、朝夕の時間帯にずらす、または休憩や給水の回数を増やす



こまめに休憩を取ろう

- 20分おきを目安に休憩
- 休憩時には水分・塩分補給を（コーヒー・緑茶はさけ、水・スポーツ飲料など）
- 日陰や冷房のある場所で体を冷やす



もしもの時の応急処置

- 異常を感じたらすぐ作業を中断し、涼しい場所で衣服を緩めて身体を冷やす
- 意識がもうろうとしている・返答がおかしい場合は、直ちに119（または#7119）を



農業は1人作業が多く、
熱中症になった際に自分では症状を自覚しにくいことから、
熱中症が重篤化しやすい傾向にあります。
また、高温の日は疲れ等により、
高所から転落する等の事故が起きやすいので注意が必要です。

どうしても、一人作業を避けられない場合は…



携帯で家族等と30分おきに
連絡を取り合う



危険な状態をアラートで伝える
ウェアラブル端末を着用する

暑さ対策には
スマート農業技術や
農業支援サービス事業者の
活用も有効です！



一人ひとりの「大丈夫？」が、命を守ります。
この夏は熱中症による死亡者0を目指しましょう！



農林水産省補助事業（農作業安全総合対策推進）にて作成

制作事務：一般社団法人日本農業機械化協会

その他熱中症
対策は農水省HP